

いしのまきNN通信



上品山山頂より望む石巻管内の風景

「いしのまきNN通信」は、石巻管内の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回程度発行しています。掲載希望の情報等がありましたら計画調整班までご一報ください。今後ともよろしく申し上げます。



農地・水・環境保全向上対策について

第12号の目次:

農地・水・環境保全向上対策	1
野蒜地区「大塚地区アグリセンター」が農林水産大臣賞を受賞	2
河南矢本・蛇田土地改良区の総合整備研究会発足	3
石巻市北方土地改良区が発足	3
集落営農に向けた取組み～河南4期地区～	3
桜の植樹をしました～昆布沼地区～	3
石巻市農地集積研修会を開催	4
農業農村整備事業に係る環境配慮研修会を開催	4
H18年度農地集積の状況	4

来年度から、地域ぐるみの共同活動と農業者ぐるみの先進的な営農活動を支援する「農地・水・環境保全向上対策」が導入されます。石巻管内においては、来年度は、21地区、活動面積4,131ha、活動支援額92,400千円で行うことが決定されました（詳細は下記表参照）。

現在、各地区においては、4月中旬からの実施に向けて、規約や事業計画を策定すべく、役員会等で話し合いを行っているところです。



実施に向けた話し合い（蛇田地区）



花壇の草刈りの様子（城内地区）

市名	改良区名	地区数	支援面積 (ha)	活動面積 (ha)	共同活動支援額 (千円/年)
石巻市	稲井土地改良区	2	190	380	8,360
	蛇田土地改良区	1	70	140	3,080
	北方土地改良区	7	730	1,460	32,120
	北上川沿岸土地改良区	3	270	540	11,880
	河南矢本土改良区	6	740	1,500	32,560
	小計	19	2,000	4,000	88,000
東松島市	河南矢本土改良区	1	64	76	2,812
	鳴瀬土地改良区	1	36	56	1,588
	小計	2	100	131	4,400
合計		21	2,100	4,131	92,400

野蒜地区「大塚地区アグリセンター」が 農林水産大臣賞を受賞！

2月15日、「平成18年度農業農村整備優良地区コンクール」(主催：全国土地改良事業連合会、後援：農林水産省)の農業生産基盤整備部門において、平成5～14年度に県営ほ場整備事業を行った東松島市野蒜地区(受益面積：171.5ha)の「大塚地区アグリセンター」が最優秀賞である農林水産大臣賞を受賞することが決定しました。授賞式は、3月28日に東京で行われました。

農業農村整備優良地区コンクールとは、農業農村整備事業を契機として、生産性や収益性の高い農業の展開を積極的に推進している地区等を対象に実施されるもので、選定区分としては「農業生産基盤整備部門」、「農村振興整備部門」の2部門があります。学識経験者等により構成される選定委員会において審査の上、受賞地区が決定されます。

受賞の決定に先立つ審査委員の現地調査(1月30日)においては、「地域のリーダーのもと、集落全体の一致団結した取組はすばらしい」とのコメントを頂きました。



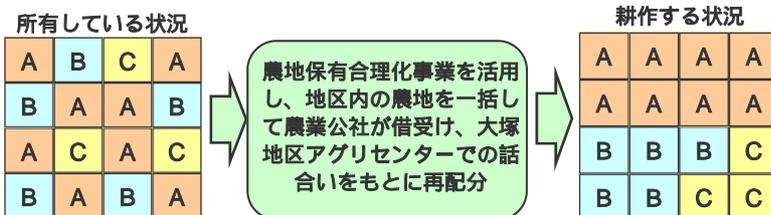
野蒜地区全景



授賞式の様子

「村ぐるみ手法」の導入

大塚集落(面積35ha、農業者37戸)では、ほ場整備事業の完了と同時に「村ぐるみ手法」を導入し集落全農家参加の「大塚地区アグリセンター」での話し合いに基づき、公平かつ弾力的な農地の再配分により、連担団地化を図り、効率的な集団転作を行っています(下記イメージ図参照)。



審査委員による現地視察



大塚地区アグリセンター

地産地消の取組み

野蒜地区で生産された大豆は、市内で豆腐や味噌などの加工品として販売しているほか、市内の小中学校の学校給食に利用されています。また、JA女性部による新たな転作物としての「マコモ」(イネ科、主に中華料理の高級食材として利用)の試験栽培は面積も拡大され産直施設で販売しています。

平成18年10月には、東松島市において「全国マコモサミット」が盛大に開催されました。



東松島市の特産品「マコモ」

更なるステップアップを目指して

野蒜地区には、現在、大塚地区アグリセンターのほかに、2つのアグリセンター(下町・中下地区アグリセンター、浅井地区アグリセンター)があり、それぞれ生産組織を抱えている状況にあります。

将来的には、3つのアグリセンターが統合し、野蒜地区全体が1つの農場となり、農地の効率的利用がより一層図られることが期待されています。

担当：計画調整班

河南矢本・蛇田土地改良区の統合整備研究会が発足

12月4日、河南矢本土地区改良区と石巻市蛇田土地改良区の統合（合併）を検討する「河南矢本・石巻地区土地改良区統合整備推進研究会」設立総会が河南矢本土地区改良区で開催され、研究会の規約や事業計画、予算案などが原案どおり可決され、同日付けで研究会が設置されました。

同研究会は、両改良区の理事・監事、関係行政機関の職員等14名により組織され、会長は石巻市長、副会長は東松島市長及び両改良区理事長が務めます。

なお、両改良区の合併は、平成21年度内を予定しています。

担当：管理指導班



設立総会の様子

石巻市北方土地改良区が発足

1月1日付けで、桃生郡北方土地改良区（佐々木勝志理事長）と桃生郡河北町二俣土地改良区（渡辺養一理事長）との合併が認可され、新たに石巻市北方土地改良区が発足しました。

1月10日には、石巻合同庁舎で合併認可書の交付式を行い、渡辺前桃生郡河北町二俣土地改良区理事長、千葉石巻市農林課長をはじめ関係者の立ち会いのもと、阿部石巻地方振興事務所長から佐々木石巻市北方土地改良区理事長へ合併認可書が交付されました。

この合併により、石巻管内の土地改良区の数、6つになりました。

担当：管理指導班



合併認可書交付の様子

集落営農に向けた取組み～河南4期地区～

河南4期地区（A = 104.8ha）（石巻市）は、100%（94人）の施行同意を取得し、これまでに土地改良法に基づく一連の手続きが順調に進んでおり、平成19年度の新規採択が確実視されています。

本地区は、ほ場整備事業新規地区として、当初から集落営農を行うことで計画した県内第1号の地区であり、集落営農に向けて昨年9月に農用地利用改善団体の準備会が設立され、3月26日に農用地利用改善団体及び集落営農組織が設立されました。

当事務所としては、円滑な事業実施及び営農体制の確立等に向けて、指導していきたく考えています。

担当：計画調整班



河南4期地区の計画図

桜の植樹をしました～昆布沼地区～

3月7日、旧桃生町北部に位置し、地域用水環境整備事業が実施されている「昆布沼」において、倉埵地域活性化委員会が中心となって桜等の植樹を行いました。

今回の植樹は宮城県「平成18年百万本植樹事業」の一環として実施したものであり、シダレザクラ、イロハモミジなど計24本を植樹しました。

昆布沼周辺には、既にふれあい広場を造成し、ベンチやあずまやを設置したことから、将来は地域の交流の場として活用されることが期待されています。

担当：農地整備第一班



桜の植栽の様子

石巻市農地集積研修会を開催

3月13日、石巻市内のほ場整備実施地区における担い手の育成や農地集積率の向上を図るため、石巻市農地集積研修会（主催：石巻市）が開催され、担い手農家や関係行政機関の職員等60名の参加者がありました。

まず、「石巻市の農業経営基盤強化に関する基本構想」について石巻市農林課の担当職員から説明があった後、「集落営農活動の報告及び問題点」について、農地集積アドバイザーの佐藤正範氏（JAアグリ高倉組合長）の講演が行われ、最後に農地集積の具体的な手法について、県農業公社から説明がありました。

本研修は石巻市が主催したものであり、当事務所としては、このような市町村の自主的な取組について、積極的にバックアップしてきたいと考えております。

担当：計画調整班



農地集積研修会の様子

農業農村整備事業に係る環境配慮研修会を開催

12月19日、石巻管内の行政担当職員や土地改良区の理事の方々を対象に、「環境との調和への配慮」に対する意識向上を目的として、「平成18年度農業農村整備事業に係る環境配慮研修会」を開催しました。参加者は講師の方々を含め、32名に達しました。

はじめに、NPO法人まちづくり政策フォーラムの芦立常務理事から、県内の環境配慮事例について講演をいただき、その後、農村環境を豊かにする共同活動や地域の取組事例についてDVDを視聴しながら研修を行いました。最後に、出席者による意見交換会が行われました。



環境配慮研修会の様子

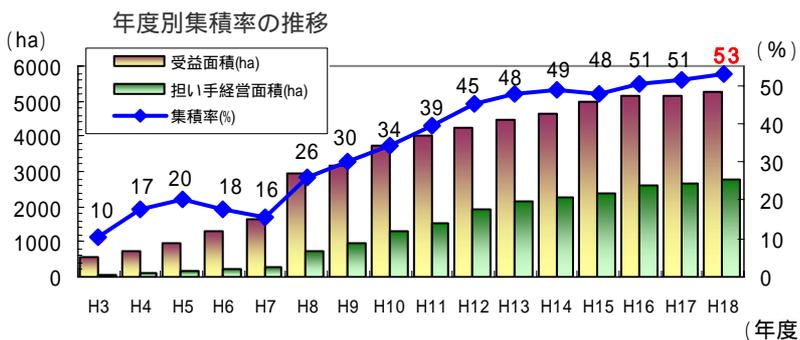
H18年度農地集積の状況

本年度も、石巻管内の農地集積を推進するため、市・改良区・JA等を構成員とする「石巻地域農地集積指導チーム」による「農地集積戦略会議」を3回にわたり開催しました。

その結果、本年度の石巻管内農地集積率は、前年度の51%から53%となり、目標値である54%には達しなかったものの、2%上昇しました。

また、石巻管内では4地区が目標を達成するとともに、重点地区のうち北上地区においては、前年の22.9%から本年度は29.6%に上昇するなどの成果が見られました。

担当：計画調整班



めだか のすめる たんぼ づくりをめざして

宮城県石巻地方振興事務所 農業農村整備部

〒986-0812 石巻市東中里1丁目4-32

Tel 0225(95)1411 (内)478

Fax 0225(96)4880

E-mail iss-s-kt@pref.miyagi.jp

URL <http://www.pref.miyagi.jp/issgsin/nn>

編集・発行 (創刊平成15年2月)
宮城県石巻地方振興事務所 農業農村整備部
計画調整班 農村活性化担当